

## 令和7年度 ふくしのまなびサポーター養成講座 開催要綱

1. 目的 本会では、「地域共生社会の実現」を目指し、児童生徒が社会福祉について関心と理解を深めつつ社会福祉の担い手として福祉の心の醸成を目的とし、福祉教育を推進しています。
- 現在、福祉教育の一環として、小・中学生を中心に「総合的な学習の時間」を活用して福祉に関する出前授業、車いす体験、アイマスク体験などの福祉体験学習等の要請が増えてきています。また、福祉教育の意義である「多様な人々の違いを認め合える『地域共生社会』の実現」には、身近な地域の人々の力が不可欠です。
- そこで、学校や地域で行われる福祉体験学習等で、子どもたちとの交流を通じて、福祉について一緒に学び、考え、安全に授業を行うための見守りをしてくださるボランティアを「ふくしのまなびサポーター」として養成します。
2. 主催 社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会
3. 日時 ①令和7年6月10日（火） 10:00～11:30  
②令和7年6月24日（火） 10:00～11:40
4. 会場 ①②いずれも岩沼市総合福祉センター2階 大会議室
5. 対象
- ・子どもと関わるボランティアに関心がある方
  - ・学校や地域で取り組む福祉体験学習等に興味関心がある方
  - ・受講後、学校や地域における福祉体験学習の際に、ふくしのまなびサポーターとして活動可能な方
6. 募集定員 20名（定員になり次第締め切ります）

### 7. 日程及び内容

#### ①第1回 令和7年6月10日（火）

時間	内容
9:30～	受付
10:00	【開会・あいさつ】岩沼市社会福祉協議会会長 森 繁男 【オリエンテーション】
10:10 ～ 11:10	【座学】「ふくしの心を育む『福祉教育』ってなあに？」 講師：くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表 菅原 清香 氏
11:10 ～ 11:25	【説明】 「岩沼市社協が進める福祉体験学習とサポーターの役割」 岩沼市社会福祉協議会職員
11:25～ 11:30	【事務連絡】次回の開催について 【閉会】

（裏面に続く）

②第2回 令和7年6月24日(火)

時間	内容
9:30~	受付
10:00	【開会】
10:10 ~ 11:00	実技】「福祉体験学習をやってみよう」 岩沼市社会福祉協議会職員 ① 車いす体験とサポート方法について ② 白杖体験とサポート方法について
11:00 ~ 11:30	【意見交換】「福祉体験学習について」(案) 実技で体験した福祉体験学習を通じて、何を感じたかを共有し、子どもたちへの伝え方を考えます。
11:30~	【事務連絡】 ボランティア登録、今後の予定について
11:40	【閉会】

8. 申込期限 令和7年6月3日(火)まで(但し、定員になり次第締め切ります。)

9. 申込方法 岩沼市社会福祉協議会ホームページ「令和7年度ふくしのまなびサポーター養成講座参加申込フォーム」または電話・FAX・メールによりお申し込みください。

※電話受付時間 8時30分~17時15分(土、日曜日及び祝日等除く。)

こちらの二次元コードからもお申込みいただけます⇒



▲ 参加申込フォーム

10. その他 ボランティア行事保険に加入します。

11. 申込・問合せ先 社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会  
電話 0223-29-3711 FAX 0223-29-3341  
E-mail: qq2f7da9@wonder.ocn.ne.jp